

(一財)全国地域情報化推進協会 御中		報告日 2021年8月11日	
		派遣決定番号 [REDACTED]	
地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)			
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。			
記			
1. 申請団体情報			
1-1. 申請団体			
団体名	熊本県・市町村電子自治体共同運営協議会	代表者名	臼井 洋介
担当者部署	熊本県 情報政策課	連絡先電話番号	096-333-2145
担当者役職	主幹	担当者氏名	田代 順子
住所	8620950 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1		
1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)			
団体名	熊本県	連絡先部署	熊本県 情報政策課
担当者氏名	中島 健秀	連絡先電話番号	096-333-2145
連絡先E-mail	[REDACTED]		
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望			
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。			
アドバイザー	前田 みゆき		
評価	大変よい		
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	市町村に対して、自治体情報システム標準化・共通化について講演していただき、自治体情報システムのこれまでの遍歴や標準化・共通化する意義、標準化システムへの移行スケジュールを理解できた。また、システムのカスタマイズ対応は極力行わないようにする等の注意点の喚起も行っていただいた。標準仕様と現行仕様の比較を行う際に帳簿を確認するといった具体的な進め方のアドバイスもいただいた。		
アドバイザーへの要望事項	なし。		
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績			
	派遣日	開始時刻	終了時刻
3-1. 活動	2021年7月28日	9時00分	12時00分
3-2. 派遣場所	会場名	熊本テルサ テルサルーム	
	所在地	熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1	最寄駅
	派遣形態	講演 (実地)	最寄駅からの交通手段
			都市バスに乗り、 「熊本県庁前」で降車
4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可			
掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可		
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果			
5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数	
	熊本県内市町村職員、熊本県職員	75 人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	令和7年度までに標準化・共通化され、またガバメントクラウド上で動作する情報システムへの移行が求められているが、標準化仕様やガバメントクラウドについて不明確な点が多いため、どう検討したらいいのかかわからない自治体が多い。		
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	市町村職員が国の動向等を把握するとともに、自治体の情報システムの必要性やメリットについて理解できるようになる。		
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体情報システムのこれまでの遍歴や標準化・共通化する意義、標準化システムへの移行スケジュール等。		
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	市町村担当者が、自治体情報システムのこれまでの遍歴や標準化・共通化する意義、標準化システムへの移行スケジュールを理解できた。		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし。		

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	市町村の情報システム担当者やシステムを利用する原課がシステム標準化・共通化について正しく理解し、標準化されたシステムへの移行準備を確実に進め、目標とされる令和7年度中に標準化されたシステムへの移行を完了すること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

